

学校教育目標

～ 優しさ 思いやりを柱に ～

未来を創る力の育成

- ・ 学力向上 (知)
- ・ 健やかな心と体 (徳・体)
- ・ 社会の一員としての自覚と責任 (公・開)

【学校教育目標改訂の経緯】

- 21～22年度 ・旧学校教育目標について、改善点などを提示。
- 23年度 ・24年度からの新学習指導要領完全実施に向け、本格的な学校教育目標の見直しに着手。
・生徒、保護者へのアンケート
・生徒会役員と校長との検討会(5回)
・各校務分掌での検討
・企画委員会での検討
・教職員への最終アンケート
・「まち懇」での確認
・3月15日(木)の職員会議で最終決定
- 24年度 ・24年4月より新学校教育目標を実施

【学校教育目標の内容】

- 1, 簡潔・明瞭に
- 2, 「左近山中学校で一番大切にしたいこと」のアンケートで、生徒・保護者ともにトップだった「優しさ 思いやり」を取り入れた。
- 3, 旧 「生徒が自分の将来を切り拓いていく力を育てます」を新 「未来を創る力の育成」とした。
- 4, 「横浜の子ども」が目指す「知・徳・体・公・開」を、「左近山中学校の生徒」に置き換えて捉え直した。
- 5, 明るい未来を創っていく左近山中学校の生徒を育てたい。